

JMCC通信 VOL.50

発行日/2024年 11月吉日 発行/日本医療介護協同組合 〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号 <https://jmcc.or.jp/>

技能実習生から特定技能、そして介護福祉士へ

人材不足が深刻な介護業界では、定着して長く就労してもらう人材が必要です。

千葉県の施設では、1期目ベトナムの技能実習生2名が実習終了後、昨年特定技能に変更をし、2025年1月の介護福祉士を受験すべく実務者研修を終了し、今試験勉強を猛烈に頑張っています。

2期目インドネシアの技能実習生2名は2025年3月に特定技能へ変更を予定、そしてベトナムの先輩同様、介護福祉士を目指すそうです。

外国人のみなさんは介護福祉士を取得しても、同じ施設での仕事を希望しているそうです。外国人のロールモデルができ、このような外国人の方が次々に増えてくれたら、施設の方にとっても助かりますし、日本の介護業界も人材が増えとても理想的ですよ。

ではどうして彼女たちが同じ施設で、長く働きたいと思ったのかを聞いてみました。

どうして同じ施設なの？



この施設で続けたい気持ちは、やっぱり感謝しているからです。

日本で働き始めた頃に、仕事ができるか、日本語が話せるか、皆の話をちゃんと聞き取れるのかと心配してしまいました。

でもこの施設の人たちが優しく、判らないときに教えてくれて、皆のサポートがなかったら今の私は何もできないと思います。仕事も楽しいし、お客さんと話せる時も面白いです。

大変なこともあると思うけど、頑張ります



お仕事をもう慣れてますのでまだここで働きたいです。



千葉県特別養護老人ホームで技能実習から在留資格変更する予定のインドネシア技能実習生。

どうして同じ施設なの？



日本に来てから私を助けてくれる、良い組合に出会えて本当に幸運だと感じています。みなさんは私たちを家族のように接してくださり、困ったときはすぐに助けてくれました。

素晴らしい環境で働けるのはさらに幸運です。施設長、リーダー同僚に至るまで、会社の全員が常に優しく親切にしてくれます。

そこで色々なことを学び、自分の仕事に本当に意味があると感じましています。だからこそ私がこの施設に続けて働きたいと思う理由でもあります。

私にとって技能実習生の3年間は勉強の3年間でした。幸いなことに、私はその学校（技能実習）を無事に卒業しました。

施設に入って最初の日から、知らないことがたくさんあり、とても心配しました。施設長、リーダー同僚などの熱心な指導のおかげで、ますます自信ができました。

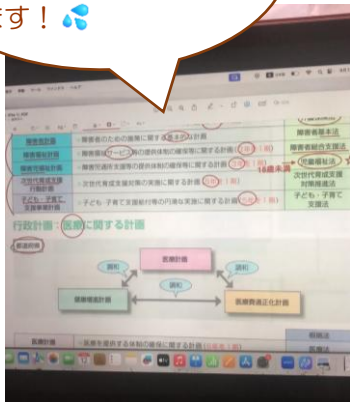
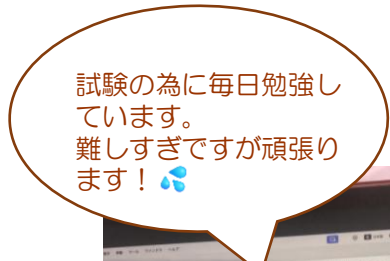
良い仕事をしようとするだけでなく、自分自身をより良くするために常に日本語を学び、専門的に勉強するように努めています。

これまで私を助けてくれた皆さんにとっても感謝しています。心から色々事言いたいですが、言葉でなかなかうまく発表できません。

これからもよろしくおねがいいたします！



今日もたくさん食べてね



千葉県特別養護老人ホームで技能実習から在留資格変更して1年が経つベトナムの特定技能外国人。仕事が終わった後、毎日介護福祉士になるための勉強を頑張っています。

お問い合わせは
こちらへ

東京都病院協会賛助会員



日本医療介護協同組合 <https://jmcc.or.jp/>

〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号
平河町辻田ビル7F

TEL 03-3221-7010

